

Ⅶ 図書館

1 図書館サービスの方針

図書館は、利用される方の身近な生涯学習の場となるよう、常に幅広い分野の最新情報を収集し提供する。

図書館のホームページや町広報紙などから、資料や図書館イベントなどの情報をはじめとする多様な情報を提供し、図書館の情報化を図る。

また、コロナ禍において、家庭や学校で読書に親しむ時間を支援していただけるよう、資料の充実を図る。

2 令和3年度の実績

(1) 図書館資料整備及びサービス事業

- ・開館日数 281日
- ・図書資料購入受入数 3,948冊（年度末図書資料数 146,023冊）
- ・視聴覚資料購入受入数 71点（年度末視聴覚資料数 3,661点）
- ・入館者数 70,987人
- ・登録者数 865人（年度末延登録者数 19,921人）
- ・貸出人数 38,547人
- ・貸出点数 211,252点
- ・予約冊数 4,379冊
（内、窓口での予約 510冊 館内の利用者検索機での予約 1,113冊
インターネットでの予約 2,756冊）
- ・インターネット検索性件数 635,495件

〔点検・評価〕

図書館資料については、内容を検討したうえで古い資料を除籍し、新しい資料を収集したことで、多くの方に最新の情報を提供することができた。中でも児童書の新規購入、買い替えを引き続き積極的に行ったことにより、学校への団体貸出や子どもたちの読書活動を支援することができ、貸出冊数の増加につながった。

「新型コロナウイルス感染拡大防止」のための臨時休館は行わず、開館時間を短縮し、年度途中からは閲覧席を間引いて配置し、滞在時間の制限をなくしたため、来館者数や貸出人数・冊数、図書の予約件数等の実績は前年度より増加した。新聞や雑誌の閲覧も再開したこともあり利用者が戻りつつある。

インターネットを利用したサービスについては、ホームページをリニューアルし、提供する情報量を増やし、検索項目をより詳細なものにしたことで必要な情報にアクセスしやすくなり、利用者サービスを向上することができた。

また、町立小学校の図書室に町の図書館との更なる連携が可能な「学校図書館システム」を導入することができた。令和4年度においては、中学校2校におい

でも同様に事業を実施できるよう進めていきたい。

今後も、資料の充実を図り、多様な方法により情報を提供し、より多くの方に図書館を活用していただけるよう努めていく。

(2) 図書館行事開催事業

(新型コロナウイルス感染拡大防止のため、おはなしのじかん、人形劇鑑賞、図書館講座、読み聞かせボランティア養成講座、映画会、本のリユースフェアは行事を中止した。)

行 事 名	開催日または回数	参加者数	内 容
おはなしのじかん	中 止	な し	幼児・児童が読書への意欲と興味を持てるよう、ボランティアによる絵本や紙芝居等の読み聞かせ会を開催する。
人 形 劇 鑑 賞	中 止	な し	幼児・児童を対象に、人形劇をアムニティホールで開催する。
図 書 館 講 座 (わらべうた講座)	中 止	な し	昔から受け継がれているわらべうたに親しむことにより、親子がふれあい、豊かな心を育てるために開催する。
読 み 聞 か せ ボ ラ ン テ ィ ア 養 成 講 座	中 止	な し	子どもたちに本の読み聞かせをすることで、読書の楽しさを知ってもらい読み手を育成するために開催する。
映 画 会	中 止	な し	大人向けと子ども向けに分けて、ビデオやDVDの上映を、アムニティホールで実施する。
学 習 室 の 利 用	48日	計 468人	2階ミーティングルームとアムニティホールを学習室として利用した。
視 聴 覚 ブースの利用	112日	計 53人	ブースを利用し、図書館所蔵の視聴覚資料を視聴した。
ギャラリーの利用	0回	——	学校教育事業及び生涯学習事業等の成果発表の場としてギャラリーを利用する。

本のリユースフェア	中止	来場者数 無 受入者数 無 受取冊数 無	ご家庭で不要になった本を収集し、必要な方に無償で配布する。
-----------	----	----------------------------	-------------------------------

(3) 各団体の図書館利用行事

行 事 名	開催日または回数	参加者数	内 容
小学校の図書館見学	4 回	計 142 人	児童が図書館の利用の仕方について学習した。
中学校の体験学習	中止	なし	生徒が、図書館での仕事を体験することを通して、図書館の仕事や、社会の中で働くことについて学ぶ。
社会体験研修生受入	中止	なし	学校ではない、図書館の業務を体験することで、改めて学校での働き方を考えるきっかけとする。
海部地区公共図書館等連絡協議会	令和3年6月15日 令和3年9月8日 令和3年11月5日	計 17人	海部地区の図書館の担当者が集まり、情報交換や視察先の選定などを行った。
学校図書主任者会	令和3年6月16日	計 11名	ミーティングルームを利用して、学校図書室のシステム化に伴う本の購入方法について説明した。

〔点検・評価〕

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、図書館が主催するイベントや講座を開催することができなかったが、10月下旬より学習室の利用および視聴覚ブースの利用を再開したことで、生涯学習の場を提供することができた。

図書館を利用した行事では、小学校の図書館見学は、見学する1グループの人数を制限して開催した。子どもが図書館に興味を持つ良い機会となり、家族にも図書館を知ってもらうきっかけとなった。海部地区公共図書館等連絡協議会では、コロナ禍での各図書館の対応など、活発な情報交換が行われ有意義であった。

今後は、換気や人数制限など安全対策を行ったうえで、図書館が主催するさまざまな行事を開催することにより、図書館事業を拡充させ、多くの方々に来館していただけるよう努めていく。